

よきことを、よきひとへ。
被災地復興に取り組む人のための業界新聞
<http://www.rise-tohoku.jp/>
発行所 NPO 法人 HUG
〒151-0053 東京都渋谷区代々木 2-10-9-8F
<http://www.h-u-g.jp> e-mail: info@h-u-g.jp

東北復興新聞

無料 第26号
月1回発行
創刊 2012年(平成24年)1月16日 月曜日

2013年(平成25年)7月29日 月曜日

特集 4-5面

高齢社会の 生きがいづくりを考える



迅速な判断を行った 大統領直下の復興庁

バンダ・アチェ市はインドネシア北西部に位置する人口22万人程の街だ。2004年のスマトラ沖地震・津波によって都市基盤の3分の1が破壊し、6万人以上の死者・行方不明者が出た。震災後、大統領直下に設置されたB

RR(アチェ・ニアス復興復興庁)に復旧・復興事業の権限が一任され、地方府や国内外の支援組織らと連携をはかりながら、迅速な復旧作業を推進した。

研修員の一人、ハフリザ氏は「常に最善の策を模索し、失敗からも教訓を活かして、改善を重ねて行った」と語る。

宮城県東松島市

支援からエンパワメントへ

インドネシア・アチェ市と 復興のノウハウ共有

被災地同士の復興ノウハウの共有を目指して、宮城県・東松島市で研修中のインドネシア国バンダ・アチェ市の職員一人が、スマトラ沖地震・津波からの復興プロセスや成果・課題について市役所や東北大学で報告を行なった。

起業支援を含む エンパワメント事業

なかでも重視されたのが、エンパワメント事業だ。震災後、アチェには多くの外資系企業が参入し、多額の支援金が寄せられた。しかし、将来的には自立



バンダ・アチェ市から派遣された同市職員のハフリザさん(右)とユリマルトゥニスさん(左)

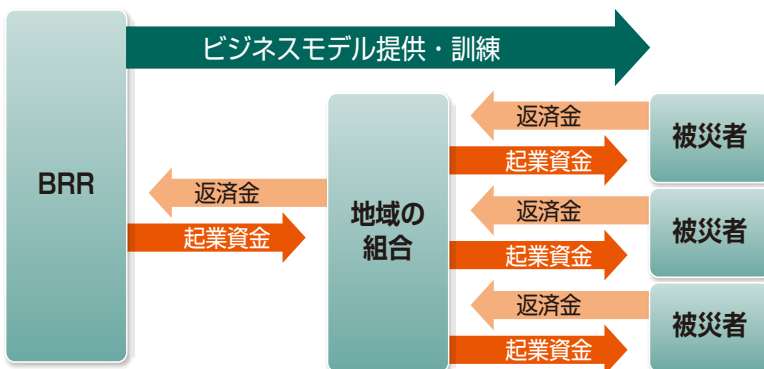
個人の可能性を 掘り出す可能性

被災者を弱者としてではなく、可能性を持った個人として捉えるエンパワメントの視

した経済基盤を地域に確立することが必要だ。そこでBRRは、現地団体と協力してニーズ調査を行い、職業訓練や福祉制度の改善など、数多くの事業を展開した。例えば、経済的福祉事業では、女性による手工芸ビジネスの起業を支援。手工芸技術の伝達ばかりではなく、ビジネスモデルの構築や受益プロセス確立に至るまで、包括的に修得できるプログラムを提供した。また低金利融資制度を制定し、現地の組合を介して、少人数の女性グループへの融資を行なっている。ここではメンバーに返済の共同責任を担わせることによって、ピアプレッシャー(仲間からの圧力)を持たせ、資金返済が促されるしくみが機能している。

アチェ市職員の東松島市での研修は、来年2月までの約1年間。JICA(国際協力機構)が企画し、東松島みらいとし機構(HOPE)が運営を担っている。両市の間では、再生可能エネルギーや農水

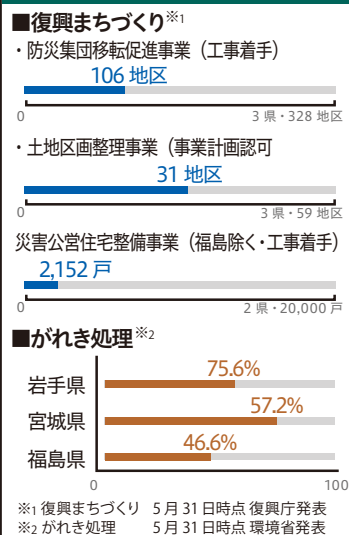
「低金利融資制度を活用した女性グループへのエンパワメントモデル」



点は新鮮であり、報告会参加者からは自分たちの復興の参考にしたいとの感想が寄せられた。農業従事者や若者層など、より広い対象に向けた展開にも期待が寄せられる。

産業など複数分野での相互復興協力の可能性が模索されており、今後は東松島市の復興状況の海外発信が予定されている。

数字で見る復興進捗状況



3面 ソーシャルベンチャー 誕生に向けて

塩釜で拡大する
配食事業
「愛さんさん宅食」



6面 福島県福島市 酪農復興を目指す



東北のいま

7面 兵庫県丹波市



シリーズ 他地域に学ぶ

8面 石巻・湊(みなと)水産 しそ明太子



おいしく復興

東北の事業を担う、「右腕」を募集。



NPO法人ETICは東北の事業創造や地域再生に取り組むリーダーを支えるため「右腕派遣プログラム」を実施し、約2年間で160名の人材を東北に派遣してきました。

「5年後も10年後も若者たちが集い、起業家精神あふれる東北」を目指し、これからも東北の「担い手」を送り続けます。事業の担い手(右腕)になりたい方がいましたら、是非ご紹介ください。また右腕を募集されたい団体(も合わせて募集しております)

みちのく仕事

検索



特定非営利活動法人 ETIC.(エティック)
〒150-0041 東京都渋谷区神南1-5-7 APPLE OHMI ビル4 階
TEL:03-5784-2115 FAX:03-5784-2116 E-mail: fukkou@etic.or.jp
<http://www.michinokushigoto.jp/>

東北の未来をつくる若者が集う

みちのく仕事
マッチングフェア
2013年10月
開催予定

詳細はWEBで公開

特集

岩手県陸前高田市 高齢者の生きがいづくりを考える

参加・交流を生み出す「はまらっせん農園」プロジェクト

仮設住宅での生活が長期化し、居住高齢者の孤立や健康問題が懸念されている。高齢者を支えるさまざまな取組みが行われる中、農作業を通じた心身のケアを行う取組みには国の予算がつき、各地で展開されている。中でも多くの参加者を巻き込むと同時に、積極的な情報発信を行いながら交流を促進している好事例が、岩手県陸前高田市で行われている「はまらっせん農場」。成功のポイントを取材した。

超・超高齢社会の被災地
新たな社会モデルをつくれるか

世界一の高齢化率（人口に占める 65 歳以上の割合）を誇る日本。内閣府発表の 2 0 1 3 年版の高齢社会白書によると昨年 10 月時点の高齢化率は昨年から 0. 8 % 増の 24. 1 % となった。岩手・宮城・福島 of 被災 3 県はいずれもそれを上回る数値であり、さらに岩手・宮城県沿岸部や福島県では 30 % を超える市町村もある（下図）。被災地では「超・超高齢社会」が目目の現実となっている。

こうした中、政府の復興推進委員会は 6 月に

「新しい東北創造」へ向けた政策提言を提出。「日本や世界のモデルとなる」社会を東北からつくりだすための 5 つの大きな柱が示された。その 1 つとして「高齢者水準による活力ある超高齢社会」があげられ、高齢者の自立や社会参加を実現する仕組みづくりや、IT を活用した高齢者見守りシステムや次世代地域包括ケアシステムといった方向性が示された。7 月 22 日、復興庁ではこれらの方向性に基づいたモデル事業の公募を開始した。

農園を活用した高齢者の生きがいづくり

これまでも高齢社会の課題解決を目指した復興事業は各地で行われてきた。「農と福祉の連携によるシニア能力活用モデル事業」では、農業の有する健康推進や癒しの効果に着目し、仮設住宅に居住する高齢者へ農作業環境が提供された。2 0 1 1 年度補正予算および 2 0 1 2 年度予算で実施された当事業では、それぞれ 11 箇所、16 箇所で各市町村や N P O 等によって農園活動が実施された。

民間独自の取組も行われている。N P O 法人フェアトレード東北は昨年 4 月より宮城県石巻市および東松島市で「ソーシャルファーム」事業を開始。地域の高齢者とともに各種野菜やハーブを育て、事業に賛同する企業（株式会社ラッシュジャパン、株式会社セリュックス）に販売する。事業収入で活動を継続するソーシャルビジネスとして展開されている。

被災 3 県は「超・超高齢社会」を迎えている

岩手・宮城県の沿岸部および福島県における各地域の高齢化率

岩手県	宮古地区	32.5%	宮古市、山田町、岩泉氏、田野畑村宮古市、山田町、岩泉氏、田野畑村
	釜石地区	33.8%	釜石市、大槌町釜石市、大槌町
宮城県	気仙地区	33.1%	大船渡市、陸前高田市、住田町大船渡市、陸前高田市、住田町
	本吉地区	31.6%	気仙沼市、南三陸町気仙沼市、南三陸町
	石巻地区	27.2%	石巻市、東松島市、女川町石巻市、東松島市、女川町
	仙台地区	20.6%	仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、富谷町、大衡村仙台市、塩竈市、名取市、多賀城市、岩沼市、亘理町、山元町、松島町、七ヶ浜町、利府町、大和町、大郷町、富谷町、大衡村
福島県	県北管内	27.2%	福島市、二本松市、伊達市、本宮市、伊達郡、安達郡福島市、二本松市、伊達市、本宮市、伊達郡、安達郡
	県中管内	24.1%	郡山市、須賀川市、田村市、岩瀬郡、石川郡、田村郡、郡山市、須賀川市、田村市、岩瀬郡、石川郡、田村郡、
	県南管内	25.2%	白河市、西白河郡、東白川郡白河市、西白河郡、東白川郡
	会津管内	30.3%	会津若松市、喜多方市、耶麻郡、河沼郡、大沼郡会津若松市、喜多方市、耶麻郡、河沼郡、大沼郡
	南会津管内	37.7%	南会津郡南会津郡
	相双管内	28.0%	南相馬市、相馬市、相馬郡、双葉郡南相馬市、相馬市、相馬郡、双葉郡
	いわき管内	26.8%	いわき市
全国平均		24.1%	

* 出典：各県発表統計情報および内閣府 H25 年度版高齢社会白書

岩手県陸前高田市で拡大している、仮設入居者による農園活用プロジェクト「はまらっせん農場」。

当プロジェクトを立ち上げたのは、県立高田病院の医師・高橋祥さん（40 歳）。仮設住宅での生活が長期化する中で、農作業をやりたいと感じている患者が多いことに着目。A D L（食事や排泄、移動、入浴などの日常生活動作）の低下を留めるための施策として、昨年 5 月末に病院に企画書を提出、行政補助も受けず予算はゼロでプロジェクトを開始した。

個別に各仮設団地の自治会長をまわっての農作業のニーズを探り、希望のところで病院が仮設住宅近隣の休耕地を探し出し、地主との交渉を実施。耕作の後に住民に引き渡した。希望市内 53 箇所の仮設住宅のうち、現在 11 箇所で農園が運営されている。

参加を促す工夫は「やりたいという気持ちを大切にすること」と高橋さんは言う。5 月末の動きだしから 1 ヶ月後にはいくつかの農園がスタートしていたというスピード感にその考えが表れている。「あととはとにかく申し訳ないくらい、何もしてません」と笑う高橋さん。自立を促すために種・苗・ア

頼もしい学生ボランティアとの交流も



交流
生みだす
積極的な情報発信

東京・丸の内で行った青空市場では持ち込んだ野菜が完売に



メ農機具などの提供も基本しておらず、農場の運営ルール等も完全に現地にゆだねる。参加を希望しない人がいても残念がったり説得したりせずに、やる気のある人が自由にできればよいと考える。

もう 1 つ挙げるとするならば、高橋さんが足繁く農場に通っていることだろう。毎週週末や平日も時間のある時は農場へ足を運び農場参加者と会話を楽しんでいる。佐野仮設団地の三島ひとみさん（74 歳）「先生はいつもニコニコしながら来てくれる」と嬉しそうに話してくれたが、こうしたコミュニケーションの価値は大きいだろう。

何もしない
というマネジメント



陸前高田市「はまらっせん農場」

プロジェクトを推進する岩手県立高田病院の高橋祥さんと農園参加者

高橋さんはこのプロジェクトについて「交流」の重要性を話す。「昨年までは家の外に出てこない人をどうにか引っ張り出したいと考えていましたが、どうしても難しい。逆にやりがいや役割があれば自発的に出てくる」。それをつくるのが、人に知ってもらうことや人と話すこと、つまり交流だと言う。

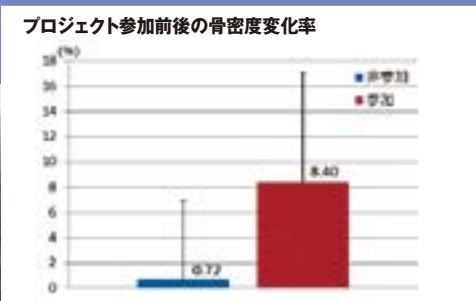
はまらっせん農場はこれまでに多くのメディアで取り上げられ、それが多くの外部ボランティアや学生の来園などにつながってきている。このペースとなっているのは、Facebook 上で定期的に行っている情報発信だろう。日々の農園の状況や、外部との交流風景、メディア掲載情報や行政からの関連書類まで、丁寧に近況が報告されている。昨年 11 月には、東京・丸の内の青空市場に出店して育てた野菜の販売を行ったが、その準備から当日の様子も実況中継されている。Facebook の各ポストはしばしば 100 を超える「いいね!」を獲得するなど盛り上がりを見せている。



外部からのボランティアが来ることもしばしば。

医師である高橋さんがプロジェクトを牽引していることは、当プロジェクトの大きな特徴だ。農園参加の効果も、アンケートや骨密度調査から分析している。アンケート結果では、生活の充実感や自己実現意欲、生きる意欲などの項目において大きく改善が見られた。また骨密度も農園参加者において半年弱で 8. 4 % の向上となり、サンプル数は少ないながらも「良すぎる結果」となったと言う。（下図）

参加者の一人からはこんな声も聞かれた。「みんなで競争だと言って毎日楽しんでいます。震災直後は外に出たくもなかったけれど、今はもう、はまってしまうました」。精神面での変化は農作業だけでなく散歩や食の変化などにつながり、結果的に骨密度の向上につながっているのだろうと高橋さんは話す。直接の因果は不明だが、診療の現場でも、抗うつ剤の摂取を止めた農園参加者もいるとのことだ。



作業中にメディアの取材を受けるがテンションが上がる



骨密度
に変化。
健康効果も

今年、プロジェクトはさらなる一步を踏み出す。市の補助金を活用し、参加者にタブレット端末を配布するのだ。「きっかけは、参加者が他の農園の状況に強い興味を示していたこと。また Facebook 上のいいね! やコメントなどの外部の反応も直接感じてもらいたい」と高橋さん。

参加者はタブレットを通じて外部や他の仮設団地の情報を閲覧できるほか、農園の写真を撮り自ら発信をすることができる。今までは団地内でのコミュニケーションが主だったが、より広いエリアでの交流を促し、更に活動意欲を向上させることが狙いだ。ソフトは「葉っぱビジネス」で有名な

徳島県上勝町で使われたものをベースに手を加える。早ければ 8 月から利用を開始する予定だ。「高齢者に扱えるのか不安はあるが、だからこそ試す価値がある」と意気込みを語ってくれた。

住民の自主性を引き出しながら参加を促進、積極的な情報発信で外部との交流を促しつつ、プロジェクト効果を定量的に分析。さらに未来へ向けて新たな施策を展開する。被災地の多くのプロジェクトが見習いたいノウハウのつまっていると同時に、地域コミュニティの重要プレイヤーである医療機関を軸とした施策という観点では、高齢社会におけるモデル的要素も持った好事例と言えるだろう。

タブレット
使用で交流促進



ローカルキャリアカフェでは、幸せとは何か、まで語り合う



Ｉターン専用シェアハウス「みんなの家」

「みんなの家」家の掟
一、住民票を移し、地域の自治会に入り、自治活動に参加すること
一、毎月家賃を3万円支払うこと
一、暖を取るために積極果敢に新割りをすること
一、他人に迷惑をかけないこと
一、タンズや布団などの生活必需品が足りない時は、まず物乞いしてみることに

ローカルキャリアカフェでは、幸せとは何か、まで語り合う。職種も学生や主婦から経営者などさまざま。

横田さんから運営を引き継ぎ、現在任意団体ローカ



丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん

丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん。丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん。丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん。

丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん。丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん。丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん。

丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん。丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん。丹波市最年少市議会議員(31)の横田さん。

Ｉターン用シェアハウスで「経営塾」

前川進介さんは大手化粧品会社を退職し、父親の興した会社を継ぐためにＵターンした。前川さんが経

営する株式会社みんなの村の商品に共通するのは、「田舎の課題を価値あるものに

る、個体数が増えすぎて農産物へ被害を出している鹿を狩猟し精肉・熟成させて販売する、など、地方ではよく耳にする課題を、価値のある商品やサービスに変

ていそうか。この地域で、まちの活性化に挑む人々がいる。彼らは何を武器に戦おうとしてい

兵庫 丹波市「人を呼び込み、活かす」「場」の作り方

「丹波には名所もなく、丹波にしかないものは何も

た。１人だったシェアハウスに

しているわけでもない。「住人

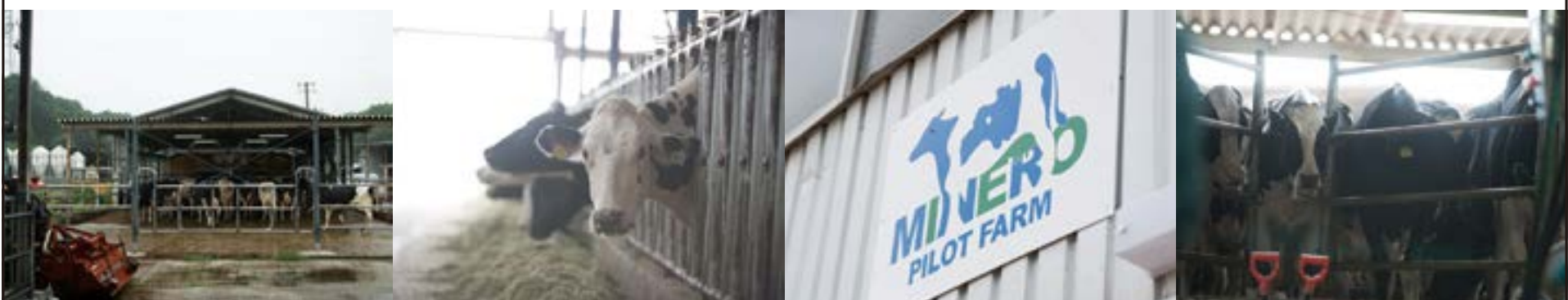
講師に招き、３ＣやＳＷＯ

い通り、早くもこの夏には

りには興味がなく、会社の

シリーズ 他地域に学ぶ

vol.6



東北のいま

フォトエッセイ

「18」福島市
協同型経営の牧場・ミネロファーム
写真・文＝岐阜淳一郎

7月下旬の朝6時。空は薄っすらと明るく、雨が白い糸を引くように降る中で、牧場・ミネロファームの朝が始まる。

牛舎から牛を順番にパーラー（搾乳施設）に移動させ、10頭ずつ2列に並べて解決するスモールビジネスを興して欲しいんです。だから、みんなの家」は、「みんなの家」を単なる住居にするつもりもなければ、自然発生的に交流が生まれることを期待

勤めをしている時に酪農組合から声がかかりミネロファームに参加。一連業務の立ち上げから関わっている。飼養頭数は7月中旬時点で149頭、うち搾乳しているのが128頭。この日は3人で酪農業務を進め、10時半ごろには終了。そして、夕方の6時から同じ流れをもう一回しする。

ミネロファームが目指すのは、福島の酪農の復興。震災と原発事故により76戸の酪農家が避難し、うち再開できたのは13戸。約1,600頭の乳牛が減少した。ミネロファームは、自社の運営を軌道に乗せ、被災した酪農家の雇用を生み出すのに加えて、後継者を育てる教育ファームとしての機能も重視している。「ハード面だけで復興してもダメ。5年、10年を見すえてソフト面で、福島を支えていかないといけない。それには若い酪農家を増やし、その人が育つ環境を用意しないと」と田中さんは話す。

生き物を飼育する仕事に休みはないが、複数の酪農家による協同型の経営となれば、シフト制で休みを取ることができるようになる。たとえば、こういった運営ノウハウを伝えていくのも役割の一つ。他、牛乳の安全安心を担保するために輸入飼料のみを使い、県が週に1回行う放射性物質の検査でも、その他の自主検査でも常に「N/D（検出なし）」と良好な結果を指している。

「自分で決めた仕事ですから。納得いくところまではやりきりたい」と田中さん。最初45頭からスタートした牧場ももうすぐ1年を迎え、今、1日3,000キログラムの出荷乳量を達成している。休みのない仕事の中で、半年、1年と順調に育ててきた毎日を経ての今日があり、そしてこれから来るまた新たな日々を進んでの明日がある。ミネロファーム、彼ら酪農家は、新しい復興のルールを敷きながら進んでいく。

ローカルキャリアカフェ 丹波とキャリアを考える人が集まる場に。

キャリアを考える町というランディング

横田さんは、Ｉターン組の1人。出馬を決意したのが投票日の10日前。総費用約30万円という型破りな選挙戦を経て、昨年11月に市議会議員になった。彼が始めた取り組みの一つが「ローカルキャリアカフェ」。

ルキャリアカフェの代表を務める川人ゆかりさんは「温度感のある情報を伝えられる場」にすることにこだわっている。参加者の理解度、満足度を高めるために、スタッフは常に会場の様子に目を配る。話者として参加するU・Ｉターン経験者は経歴や性格が偏らないよう人選。「地域に住み、自分に合った暮らしを選び納得して生きていく人のポジティブなパワーはとても魅力的。そうした『普通の人』は、実はもっと多くの人に良い影響を与えられると思っています。イベントではそうした方々に光を当てるため、例えばローカルゲストには参加者や色の違うネームカードをつけ、もう一つで特別感を演出することも。徐々にローカルゲストも伝え方が上手

今後のローカルキャリアカフェについて川人さんが語ってくれた。「各地で地域を盛り上げようとしている人たちを、前向きな人のブラットフォーム、地域活性の中間支援団体として応援することで、日本をもっと良くしていきたいです」。

「人」を活かす仕組みの整備

横田さんは、世界一周経験者でもあるローカルキャリアカフェ川人さんとのコラボ企画「世界一周おかわりビレッジ」という新しい取り組みをスタートした。世界一周旅行から日本へ戻ってきた若者に丹波に立ち寄りてもらい、これから丹波市を訪問する機会を提示する。滞在中はキャリアアドバイザーに無料で相談に乗ってもらったりもできる。丹波に訪れた若者が、市内に複数あるシェアハウスのどこかに集まり、地域の活性化について語り合っている。「また書かなくてはいけない企画書が増えちゃったな」と笑いながら自分が住む町を幸福にするために動く「人」が、確実に増殖している。



4年前に丹波市にＵターンした前川さん



みなと
湊 水産株式会社 しそ明太子
ひと粒で五度美味しい!
手漬け・無着色の一級品



ほっかほかの白いご飯とのあまりの相性の良さに嫉妬しないよう、ご注意ください。

湯気を立てた、ほっかほかの
白いご飯。そう、そこはおかず
たちに与えられた最高の晴れ舞
台。「如何にご飯を進められる

か」実力が全ての厳しい世界で
シヤケ、納豆といった強敵たち
と常にNO.1の座を争っている
のは、他でもない明太子だろう。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

美味しさの秘密はその
製法。「たらは生き物。
たらしと相談しながら漬け
上げる」という理念のもと、

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。

「これは美味しいから是非
食べて欲しい」と知人に
勧められ取り寄せた、石巻・
湊水産の「しそ明太子」と
今回で第5回目を数える本
コーナーの陰で徐々に舌
が肥えてきた私との出会い
はつい先日。「そうはいっ
ても、明太子といえば博多
だろう…」と若干斜に構
えながら一口食べた私は、
「う、うまい!」しそとた
らこの絶妙なハーモニーに
思わず唸った。無着色で辛
くない優しい味付けは子供
に大人気なことは間違いな
いが、少年の心を持つ大人
をも魅了したのだった。



日本一を登頂!

7月23日、福島県出身の登山家・田部井淳子さんの呼びかけにより、東北の高校生74名が富士山登頂へ挑戦した。



完成した「気仙沼 恋人スポット Vol.1」と同市のゆるキャラ・ホヤぼーや。

宮城県気仙沼市の高校生
団体「底上げ Youth (ユース)」が、地域の観光リ
フレッツを制作。7月21日
に同市観光コンベンション協
会への贈呈式を行った。

「底上げユース」は、同市

「気仙沼を、若い力で盛り上げたい!」 高校生団体が観光リーフレットを制作

の高校生が昨年9月に結成。
現在メンバーは21名。気仙
沼の魅力を学びながら発掘
し、若い世代ならではの視
点と表現で発信している。

「恋人」をテーマに 観光スポットを紹介

気仙沼の観光案内を制作
するにあたり、地域の特
色や歴史を調べた高校生たち
は、同市出身の歌人・落合
直文が「恋人」という言葉
を現代語で初めて使った史
実に着目。観光スポットを
「恋人」という切り口で紹

介するというアイデアを考
えつけた。

今回完成した1作目の
リーフレットは、落合直文の
生家でもあり、市指定文化
財の庭園を持つ「煙雲館
(えんうんかん)」を紹介。
気仙沼出身の男子大学生と
東京出身の女子大学生を主
人公にしたラブストーリーに
「400年の歴史がある庭園
の池を右回りに回ると恋が
長く続く」など、オリジナ
ルのジンクスも交えながら煙
雲館の魅力を表現している。
今後さまざまな景勝地
や伝説のあるスポットを選
び、リーフレットの続編を
制作していく。さらに来年
3月には大学生を対象にし
た「恋人ツアー」も企画中。
地域に新しい風を送り込め
うと意欲的だ。

主体的な取り組みで 高校生らが成長

中心メンバーの阿部愛里
さん(気仙沼西高校3年
生)は、昨年夏にソフ
トバンク・リーダー
シップ・プログラムで
3週間渡米したこと
がきっかけで、地域貢
献への関心が高まった。
帰国後に町を歩くと、
市場など生活に直結
したものは復興が進ん
でいるのに対し、観光
は置き去りになっ



気仙沼市観光コンベンション協会会長へ、リーフレットを贈呈する「底上げ Youth」メンバーの高校生。

ると実感。「大人の手が回
らないことは、私たち高校
生がやるう」と思い立つ。
そこで当時通っていた、N
PO法人「底上げ」が行う
学習支援の場でスタッフに
相談。高校生団体の結成に
至った。

阿部さんはこう振り返る。
「底上げのスタッフの皆さん
は、私たちを信頼し、見
守ってくれるだけ。試行錯
誤し失敗もしながら取り組
んだことが、主体性や積極
性、仲間の団結力などの成
長につながり、皆の地域貢
献への想いも強くなりました」。

サポートしたNPO底上
げの代表理事・矢部寛明さ
んは「最初彼女たちの中に
あった『できない』『仕方
がない』という諦めの雰囲気
が、『やりたい』『できる』
『やる!』に変わり、目が
キラキラ輝き出した。その
様は本当に素晴らしいもの
でした」と話す。

地域の高校生による観光
振興という、画期的な取り
組み。その明るいエネル
ギーは地域内に、そして他
地域にも波及していくこと
だろう。

編集後記

月刊誌「東北食べ
る通信」が創刊され
た。東北の旬の食材
と、その生産者の想
いが綴られた小冊子
が毎月届く。史上初の食べる
雑誌。月額1980円。創
刊号の7月号は、石巻・牧
浜の牡蠣漁師、阿部貴俊さ
んが育てた殻つき牡蠣5個が
新聞風の小冊子と共に届いた。

夏の実盛りに、日焼けした
腕で、殻つき牡蠣をクール宅
急便で受け取るというのは
何だか不思議な感覚だ。
フライパンに並べて蓋をし
て、待つこと5分少々。立派
な蒸しガキが出来上がった。
殻を開けて皿に盛ろうとする
も、あまりにプリプリして美
味しそうで、結局コンロの前
に立ったままペロリと食べて
しまった。致し方なし。

同封された小冊子には
ビジネススマンとして順調だっ
た阿部さんが故郷に戻り
自然と対話しながら牡蠣を
育てるに至った物語や、自宅
で作れるアレンジレシピ、牡
蠣が生まれて出荷されるまで
を学べるページなど食材や生
産者に関する情報が満載だっ
た。次号は短角牛ということ
で、予告を見るだけで気分が
あがる。

夏に産卵を迎える牡蠣は
一般的には7月には出荷され
ない。出荷しても買い叩かれ
るのが現実だ。それが、今で
は作っている人と食べる人が
直接つながることができる。
適正な価格で取引すること
ができる。素晴らしい世の中
になったなあ。(T)

「知る」という支援がある。

東北復興新聞の制作・印刷・発送は、皆様からの協賛で支えられています。
「よきことを、よき人へ」伝えるために。どうぞご支援をお願いします。

■お申し込み方法

Web : <http://www.rise-tohoku.jp/>

Eメール: assist@h-u-g.jp

FAX : 03-6869-0151

MENU

1 東北復興新聞サポーター 【8,000円/年】

毎号2部をお届けします。(ご友人・同僚の方にも)

2 東北復興新聞パートナー 【30,000円/月】

毎号100部をお届けします。(会社の皆様でどうぞ)